

あなたの会社の就業規則は労務リスクに対応できていますか？ 会社を守る！企業防衛型就業規則講座

人事・労務のトラブルが発生した場合、「就業規則」の内容に不備があると会社側が不利益を被る場合があります。労働関連法令への対応はもとより、最近の労務をめぐる諸問題に適切に対応していくためには、労務リスク対策の基本となる「就業規則」の見直し・改定が不可欠です。本講座では、労使トラブルを未然に防ぐために就業規則に記載しておくべきポイントを、現場を熟知した労働問題のエキスパートが、わかりやすく解説いたします。

日時 平成28年 **2月23日(火)** 14時～17時

会場 広島商工会議所 2階 202号室
広島市中区基町5-44 ※駐車場・駐輪場はありません。

対象 経営者、管理職、総務部担当者など

参加料 会員(広島商工会議所) 5,140円、一般 10,280円
※テキスト代・消費税を含みます。

申込方法

参加申込書によりFAXまたは郵送にてお申込みください。講座実施日の2週間前より順次、受講証と請求書を参加者にお送りいたします。ご送付いたします請求書及び振込用紙により、指定期日までに本所あて参加料をお振込みください。※会場定員数に到達次第、申込受付を終了いたしますので、お早めにお申込みください。

講師

アーチ広島社会保険労務士法人

代表社会保険労務士 **遠地 謙介**氏



◆プロフィール◆

広島修道大学法学部法律学科卒業。商社や経営コンサルタント会社、社会保険労務士事務所勤務を経て、「遠地経営労務法務事務所」を開設。その後、アーチ広島社会保険労務士法人に組織変更し代表社会保険労務士に就任。広島県内を中心に中小企業から東証一部上場企業への人事・労務管理、企業防衛型就業規則作成、社会保険労働保険手続、賃金人事制度設計、給与計算、助成金申請等の幅広い指導を行っている。

1. 労務リスクとは・・・個別労使紛争の増加

(1) 未払い賃金、解雇など

2. 労働基準法違反とは

- (1) 労働基準法違反によるペナルティ、逮捕も？
- (2) 裁判になった場合、裁判具休例
- (3) 労働基準監督署の調査、対応

3. 最近起きやすい労務トラブル

- (1) 労働時間管理 (2) 36協定違反
- (3) 有給休暇のトラブル (4) 健康診断のトラブル
- (5) 新型労災認定リスク

4. 就業規則の位置づけと就業規則をめぐるトラブル

5. 企業防衛型就業規則作成のポイント

- (1) 精神疾患社員の増加と休職規定の不備
- (2) 休職の際の医師の診断書代金は？社会保険料は？
- (3) 行方不明社員・勤怠不良社員対策の規定とは？
- (4) 慶弔休暇の取得制限の規定が無い
- (5) 懲戒解雇規定の不備
- (6) 未払い残業代、割増賃金対策の規定
- (7) マイナンバー制度に必要な規定
- (8) 同業他社への転職規制
- (9) 配置転換、転籍、出向を拒む社員に対しては
- (10) 会社に損害を与えた社員から損害金が取れない？
- (11) 名ばかり管理職対策
- (12) 退職金規定の適用範囲ミスで退職金を支払う？

6. 今後の労務管理と運用、経営者、管理者、人事総務経理担当者の心構え

※同業者、労務関係のコンサルティング業を営む方のご参加はご遠慮ください

お問合せ・お申込先

広島商工会議所 中小企業振興部 人材開発チーム 沼田
〒730-8510 広島市中区基町5-44
Tel(082)222-6691 FAX(082)222-6006
E-mail:hiroshima@hiroshimacci.or.jp

FAX 082-222-6006 会社を守る！企業防衛型就業規則講座 参加申込書

会社	名称			
	所在地	〒 -		
	TEL	() -	FAX	() -
	ご担当	※ご記入がない場合、参加者に受講票・請求書を発送いたします		
	業種			
	備考	会員(広島商工会議所) ・ 一般(該当を○印)		

氏名	所属部署	役職
参加料(@ _____ 円) × (_____ 名) = (¥ _____ 円)		